

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	プログラミング基礎（Computer Programming Basics）		
ナンバリングコード	P10301	大分類 / 難易度 科目分野	情報メディア学科 専門科目 / 基礎レベル プログラミング
単位数	2	配当学年 / 開講期	1 年 / 後期
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	P030151	クラス名	-
担当教員名	赤星 哲也		
履修上の注意、 履修条件	理解を確実なものとするために、教科書・授業資料のプログラムは自ら入力し、授業以外の予習復習の時間も含めて、できるだけ多くのプログラミング演習に取り組んでください。授業は教科書の内容に沿って進めます。教科書は必ず用意してください。		
教科書	ステップ30 Python[基礎編] ワークブック（カットシステム）		
参考文献及び指定図書	備考欄を参照してください。		
関連科目	自然言語処理及び演習、アルゴリズム、その他(プログラミング演習を伴う全ての科目)		

○基本情報		
授業の目的	本科目は、情報メディア学科の共通必修科目です。情報メディア学科が扱うプログラミング分野の入門・導入科目として位置付けられています。情報メディア学科の全コース共通に必要とされるプログラミング・スキルの基礎を修得することを目的としています。使用するプログラミング言語はPythonです。Pythonは文法が簡潔で、プログラムが読みやすいといった特徴により、プログラミングの導入教育に向けたプログラミング言語です。さらに、AI(人工知能)や機械学習、データサイエンスといった先進的な分野の研究やアプリ開発にも広く使用されています。	
授業の概要	本科目は半期週2コマ連続の授業です。 教科書や授業資料に掲載されたプログラムを学生自らが入力し、動作を確認しながら理解を深めていきます。授業計画に記載の第1回から第30回までの授業内容はおおよその目安であり、授業の進み具合によっては扱う授業回が前後する場合があります。このため、中間評価の実施回も前後する場合がありますので注意してください。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「実習、フィールドワーク」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100%)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【ディプロマ・ポリシー①】	ICT分野に強い関心を持ち、意欲的に学修に取り組むことができる。			10%
【ディプロマ・ポリシー②】	変化の激しいICT分野において求められる基盤技術としてのプログラミング・スキルを身に付ける。		10%	
【ディプロマ・ポリシー③】	2年次以降の専門科目に必要とされるプログラミングの基礎的なスキルを身に付ける。	80%		

※教養教育科目及び教職科目については大学DP、専門科目については各学部DPIに準じています。

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
[Sレベル]到達目標を満たしている。 [Aレベル]到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]到達目標を一部満たしている。 ・レポートは、授業時に指示される注意事項に従って締切日まで提出してください。すべて提出した場合は、評価の対象とします。 ・授業に欠席や遅刻・早退せずに、意欲的に取り組んだ場合、評価の対象とします。 ・配布資料の概説や実習問題などを通して、授業内容や課題のフィードバックができるようにします。

○その他
出席確認、授業資料の配付、課題の提出、授業連絡等は、Google Classroomを用いて行います。ユニパを併用することもありますので、Google Classroomとユニパは必ず確認してください。
(ネット上で利用できるPython実行環境) Google Colab https://colab.research.google.com/ Python Tutor http://pythontutor.com/ https://jgirl.ddns.net/VisualCode/live.html#mode=edit
授業を理解する上で、以下のWebサイト、月刊誌を積極的に参考にしてください。
(書籍) Python ゼロからはじめるプログラミング（三谷純・著 翔泳社）
(Webサイト) ゼロからのPython入門講座 https://www.python.jp/train/ Python早見表（東京工業大学・公開教材） https://chokkan.github.io/python/ Pythonプログラミング入門（東京大学・公開教材） https://utokyo-ipp.github.io/
(月刊誌:図書館データベースから閲覧可) 日経ソフトウェア http://bizboard.nikkeibp.co.jp/daigaku/

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名	プログラミング基礎（Computer Programming Basics）	授業コード	P030151
		担当教員	赤星 哲也		
学修内容					
1. ガイダンス					
この科目の目的、到達目標、学修内容、学修方法（受講心得）、成績評価方法について説明します。プログラミング言語Pythonの概要と、授業で使用する実行環境の使い方を学修します。					
予習		本授業シラバスの確認、学生便覧掲載の「専門教育科目連携表」の確認			(約1.0h)
復習		教科書の予習			(約1.0h)
2. 四則演算、変数					
次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。					
・学修項目(四則演算、変数)					
予習		教科書の予習			(約1.0h)
復習		教科書の復習			(約1.0h)
3. 文字列(1)					
次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。					
・学修項目(文字列)					
予習		教科書の予習			(約1.0h)
復習		教科書の復習			(約1.0h)
4. 文字列(2)					
次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。					
・学修項目(文字列)					
予習		教科書の予習			(約1.0h)
復習		教科書の復習			(約1.0h)
5. リスト(1)					
次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。					
・学修項目(リスト)					
予習		教科書の予習			(約1.0h)
復習		教科書の復習			(約1.0h)
6. リスト(2)					
次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。					
・学修項目(リスト)					
予習		教科書の予習			(約1.0h)
復習		教科書の復習			(約1.0h)
7. タプル					
次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。					
・学修項目(タプル)					
予習		教科書の予習			(約1.0h)
復習		教科書の復習			(約1.0h)
8. 辞書、集合					
次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。					
・学修項目(辞書、集合)					
予習		教科書の予習			(約1.0h)
復習		教科書の復習			(約1.0h)

○授業計画		科 目 名	プログラミング基礎（Computer Programming Basics）	授業コード	P030151
		担当教員	赤星 哲也		
学修内容					
9. これまでの振り返り:中間評価①					
これまでの学修内容の理解度について中間評価を行います。					
予習	中間評価で扱う学修内容の復習				(約4.0h)
復習	中間評価問題の自己採点				(約1.0h)
10. 条件分岐(1)					
次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。					
・学修項目(条件分岐)					
予習	教科書の予習				(約1.0h)
復習	教科書の復習				(約1.0h)
11. 条件分岐(2)					
次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。					
・学修項目(条件分岐)					
予習	教科書の予習				(約1.0h)
復習	教科書の復習				(約1.0h)
12. 条件分岐(3)					
次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。					
・学修項目(条件分岐)					
予習	教科書の予習				(約1.0h)
復習	教科書の復習				(約1.0h)
13. 処理の繰り返し(1)					
次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。					
・学修項目(処理の繰り返し)					
予習	教科書の予習				(約1.0h)
復習	教科書の復習				(約1.0h)
14. 処理の繰り返し(2)					
次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。					
・学修項目(処理の繰り返し)					
予習	教科書の予習				(約1.0h)
復習	教科書の復習				(約1.0h)
15. 処理の繰り返し(3)					
次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。					
・学修項目(処理の繰り返し)					
予習	教科書の予習				(約4.0h)
復習	教科書の復習				(約1.0h)
16. 処理の繰り返し(4)					
次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。					
・学修項目(処理の繰り返し)					
予習	教科書の予習				(約1.0h)
復習	教科書の復習				(約1.0h)

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名 担当教員	プログラミング基礎（Computer Programming Basics） 赤星 哲也	授業コード	P030151
学修内容				
17. これまでの振り返り: 中間評価② これまでの学修内容の理解度について中間評価を行います。				
予習 中間評価で扱う学修内容の復習 (約1.0h)				
復習 中間評価問題の自己採点 (約1.0h)				
18. 関数(1) 次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。 ・学修項目(関数)				
予習 教科書の予習 (約1.0h)				
復習 教科書の復習 (約1.0h)				
19. 関数(2) 次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。 ・学修項目(関数)				
予習 教科書の予習 (約1.0h)				
復習 教科書の復習 (約1.0h)				
20. 関数(3) 次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。 ・学修項目(関数)				
予習 教科書の予習 (約1.0h)				
復習 教科書の復習 (約1.0h)				
21. クラス(1) 次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。 ・学修項目(クラス)				
予習 教科書の予習 (約1.0h)				
復習 教科書の予習 (約1.0h)				
22. クラス(2) 次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。 ・学修項目(クラス)				
予習 教科書の予習 (約1.0h)				
復習 教科書の復習 (約1.0h)				
23. クラス(3) 次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。 ・学修項目(クラス)				
予習 教科書の予習 (約4.0h)				
復習 教科書の復習 (約1.0h)				
24. 入出力 次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。 ・学修項目(関数)				
予習 教科書の予習 (約1.0h)				
復習 教科書の復習 (約1.0h)				

○授業計画	科 目 名 担当教員	プログラミング基礎（Computer Programming Basics） 赤星 哲也	授業コード	P030151
学修内容				
25. 例外 次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。 ・学修項目(例外)				
予習 教科書の予習 (約1.0h)				
復習 教科書の復習 (約1.0h)				
26. ライブラリ 次の項目について、プログラミング演習を通して学修します。 ・学修項目(ライブラリ)				
予習 教科書の予習 (約1.0h)				
復習 教科書の復習 (約1.0h)				
27. これまでの振り返り: 中間評価③ これまでの学修内容の理解度について中間評価を行います。				
予習 中間評価で扱う学修内容の復習 (約1.0h)				
復習 中間評価問題の自己採点 (約1.0h)				
28. 応用問題(1) 応用問題に取り組むことで、これまでの学修内容の理解を深めます。				
予習 教科書の予習 (約1.0h)				
復習 教科書の復習 (約1.0h)				
29. 応用問題(2) 応用問題に取り組むことで、これまでの学修内容の理解を深めます。				
予習 教科書の予習 (約4.0h)				
復習 教科書の復習 (約1.0h)				
30. 応用問題(3) 応用問題に取り組むことで、これまでの学修内容の理解を深めます。				
予習 教科書の予習 (約2.0h)				
復習 教科書の復習				
31.				
予習				
復習				
32.				
予習				
復習				